

福島 11 発走 15:45

Table with columns for race numbers (桃, 橙, 緑, 黄, 青, 赤, 黒, 白) and horse names like アドマイヤブル, セイカプレスト, マカニエジョー.

Table with columns for horse names (柏木, 集保, 小本, etc.), age, sex, and other details.

Table with columns for horse names, age, sex, and other details, including a section for '50歳以上オープン'.

Table with columns for horse names, age, sex, and other details, including a section for '2000'.

本紙の見解 条件好転のラブリイデー
前走のラブリイデーは、残り1Fまで楽勝の態勢での着。距離が少し長すぎたのと、上位陣とのハンデ差が響いたが、0秒2差なら内容は十分。二つの距離で、皐月賞除けばいずれも重賞の②③着。先行有利の馬場の小回り福島も歓迎で、巻き返しに期待できる。福島巧者の実力馬マイネルラクリマ、ダイワフアルコンが相手。【上位拮抗】

相木の単連 福島二千の時計を2分02秒... 柏木の単連 3→1分58秒9→1分57秒4... 以展開 10月12日ハナ候補で、後続が厳しく走れば差も台頭。...

競馬人情 吉川良

7月9日の早朝、サッカーのワールドC準決勝、ブラジル対ドイツ戦のテレビを見る。
ドイツの3点目が決まると、スタンドにいるブラジルの美女の、なんとも悲しい泣き顔が映った。
ドイツの4点目が決まると、ブラジルの少年の、メガネの奥の涙を指でふさいでいるのが映った。

編集長の爪

▼09年の天皇賞(春)を2番人気で勝ったのはマイネルキッツ。3分14秒4の快時計だった。
阪急杯、キーンランドCなど短距離重賞で大活躍したのはピービーガルダン
▼中山大障害を制するなど13歳までがんばったメルシーエイタムもいる。04年の朝日杯F/Sを勝って2歳チャンピオンに輝いたのはマイネルレコルト。
ダートを人氣薄く快走したバビヨンシチも味があった
▼種牡馬チーフベアハート(父チーフスクラウン。祖母はミスターブロスベクターの半妹)は12年に19歳で死亡してしまいましたが、その代表産駒はさまざまに部門に分かれている。全然「総じて…」がない。型にはまらず、しぶとく活躍する
▼七夕賞の6歳マイネルラク

コーヒーショップへ行くと、ブラジルの人たちの涙が話題になったのだが、「サッカーとは別だけど、あなたがたは、ずうっと泣いてるわよね」
とマスターの奥さんが笑った
「主人と私の馬券のことを奥さんは言っているのだった。たしかに馬券を買っては、たいていは泣いている。
「でも、たまに当たると、いっぺんに幸せ」
そう私が言い、
「七夕賞は当たらないなあ」とマスターが言った。
七夕賞は私が馬単⑦⑮。マスターが馬単⑮⑦。
プロキオンスは私が馬単⑬③⑬⑥⑬。マスターが馬単⑥①③⑥①③。どちらも「泣きたくない」と異口同音。

マは、チーフベアハートの代表産駒では、中距離タイプ。とくに好むのはローカルの平坦に近いコースで、福島はこれまで「2100」
▼柴田大知騎手とのコンビで13年の福島民報杯二千を2分02秒3で抜け出して勝ち、そのあと七夕賞は57で、レースコードの1分58秒9だった。
秋の福島記念は今度も対戦する同既のダイワファルコンに1秒だけかわされたが、1分57秒4の快時計である。
56↓57↓58。負担重量はどんどん増えているが、どんどん走破時計は短縮している
▼今回も58。軽い伏兵に差されないためには、早めにスタートして押し切る作戦だが、目標になってもベストの福島二千なら「まず崩れない」
得意の部門なら、決してハデではないが、きちんと答えを出すチーフベアハートの代表産駒だからである (柏木)

年	所	場	距離	頭	馬	着	手	通	過	順	人	勝
21	福島	2000	良	16	ヤビラン	5	北村	14	11	3	8	3970
22	福島	2000	良	16	ドモナラ	2	武上	14	11	3	8	2090
23	中山	2000	良	17	イタリア	2	中	13	8	1	1980	
24	福島	2000	良	16	アスカクリ	2	内田	15	14	5	8	723040
25	福島	2000	良	16	マイネル	5	柴田	13	13	1	11	2090

- 1 馬連平均 7770円
- 2 年齢別連対数 4歳 1、5歳 6、6歳 3、7歳上 0、0、2、3
- 3 ハンデ 57キロ上(22114)。好走5頭はすべて6歳以下。
- 4 距離実績 連対9頭は二千で①着かOP③着以内あり。
- ヒント ⑮ラフリーデー

このままで
大川浩史



ダート1000万は3歳馬
今年夏の「3歳以上1000万」ダートで3歳馬は(41314)。この条件で3歳馬が好走しやすい要因は「3歳春にダートのオープンが少ない」こと。芝路線なら3勝目を挙げていそうな馬が、まだ1000万クラスに残っている。今年3歳春のダートオープンが増えたものの、芝に比べれば遙かに少ない。

☆成績欄に前半3F時計☆
「各馬の前半3ハロン通過時計を、成績欄の通過順の右横に表記しております。各馬のタツシユ力比較、検討に役立てていただければ幸いです。なお、レースの流れは、馬体重の横に「H」ハイ、M平均、S「スロ」のそれぞれマル囲み表記で示してあります。
なお、千メートルのレースについては、前半2ハロンの時計を表記してあります。また、障害戦、一部の公営競馬については計測できませんので省略してあります。

発見の馬
小木曾大祐



期待が大きいせいか、成績以上にいつも人気になる馬がいます。理由は不明ですが、いつもあまり人気にならない馬も居ます。馬券としては後者の馬を探したいです。
今日の狙いは⑫Rからヒメサクラ。久々を除けば②①①④④着と、実に安定した成績。前走は①③着馬が差し・追い込み勢と、先行勢が総崩れの決着を粘っての④着。4コーナーから外々を回されていたこともあり、好内容が光る一戦です。
この馬の場合は牝馬のせいなのでしょうが、いつも成績ほど人気にはなりません。最終レースで一発逆転! いやいや、もうひと儲け狙います。

よって大きな変化はない。
ただし、先週の福島(猪苗代特別)ではユニコーンS③着のバンズムが③着に終わった。自分も本命だったので恥ずかしい限りだが、やはり東京ダート千六で差して好走した馬は福島ダート千七では危ない。
▼青梅特別(東京ダート千六)の②④着馬が彦星賞に出走。2頭とも差し一手ではないので福島でも有力だが、青梅特別の勝ち馬(3歳フィルザスマート)を500万で0秒7もちぎったのが(ダート無敗の)「フアドーグ」。こも余裕の通過。